北海道史年表

本州の時代区分	年代(西暦)	北海道の時代区分			北海道に関する主なできごと
旧石器時代	BC20,000 BC10,000	旧石器時代		代	 ・北海道に人が住みはじめる ・細石刃が使われる ・有舌尖頭器が作られる
縄文時代	BC6,000 BC4,000	縄文時代		早期	 ・弓矢が使われはじめる ・竪穴住居が作られる ・貝殻文土器が使われる ・石刃鏃が作られる ・気候が温暖化、縄文海進はじまる ・各地に貝塚が残される ・東北・道南に円筒土器文化発達 ・漆の利用がはじまる ・大きなヒスイが装飾に使われる ・環境集落が現れる
	BC3,000			前期	
	BC2,000			中期	
	BC1,000			後期 晩期	・ストーンサークルが作られる ・周堤墓が作られる ・東日本に亀ヶ岡文化が栄える
弥生時代	BC 300				・コハクのネックレスが流行する ・金属器が伝えられる
	0	続縄文時代		代	・南海産の貝輪がもたらされる
古墳時代	400				 ・北海道の文化が本州へ南下する ・洞窟に岩壁画が彫られる
	600			トーツク て化期	 ・オホーツク文化が樺太から南下する ・阿倍比羅夫が北征する ・カマド付の竪穴住居に住む
平安時代	800	擦	擦文時代		・北海道式古墳が作られる ・蕨手刀や帯金具が伝えられる
 鎌倉時代	1,200				・道南で平地住居が作られる ・土器のかわりに鉄鍋が使われる ・蝦夷から津軽へ往来、交易する
室町時代		中世		アイヌ	 「諏訪大明神絵詞』成る ・道南に館が作られる ・道南でアイヌと和人が争う
江戸時代	1,600	近世	文化期		・チャシ(砦)が作られる ・松前氏が蝦夷地の交易権を確立 ・日高地方でアイヌと和人が争う ・国後・根室でアイヌと和人が争う ・伊能忠敬が蝦夷地を測量する
明治時代 大正時代 昭和時代 平成時代	1,900	近代現代			